

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年1月16日(2014.1.16)

【公開番号】特開2012-156614(P2012-156614A)

【公開日】平成24年8月16日(2012.8.16)

【年通号数】公開・登録公報2012-032

【出願番号】特願2011-11669(P2011-11669)

【国際特許分類】

H 04 N	5/225	(2006.01)
G 03 B	17/18	(2006.01)
G 03 B	17/02	(2006.01)
G 03 B	17/24	(2006.01)
G 03 B	17/56	(2006.01)

【F I】

H 04 N	5/225	A
G 03 B	17/18	Z
G 03 B	17/02	
G 03 B	17/24	
G 03 B	17/56	Z
H 04 N	5/225	F

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月21日(2013.11.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のモードを有する演算処理装置であつて、

自機の環境の気圧を検出する気圧センサと、

前記気圧センサが検出している気圧値と、基準高度と、前記基準高度に対応付けられた基準気圧値とに基づいて所定の演算処理を行い、現在の高度を示す情報を出力するコントローラと、を備え、

前記コントローラは、前記複数のモードのうち特定のモードが選択されたとき、前記気圧センサが検出している気圧値を、前記基準高度に対応付けられた基準気圧値として更新する、

演算処理装置。

【請求項2】

表示部を更に備え、

前記コントローラは、前記複数のモードのうち特定のモードが選択されたとき、前記気圧センサが検出している気圧値を、前記基準気圧値として更新する旨をユーザに確認する画面を前記表示部に表示させ、

ユーザによる了承が得られた後、前記気圧センサが検出している気圧値を、前記基準高度に対応付けられた基準気圧値として更新する、請求項1に記載の演算処理装置。

【請求項3】

前記コントローラは、

前記複数のモードのうち特定のモードが選択されたとき、若しくは、前記更新のとき

に、前記気圧センサをアクティブ状態にする、

請求項 1 又は 2 に記載の演算処理装置。

【請求項 4】

複数のモードを有する演算処理装置であつて、

自機の環境又は状態に関する第 1 の物理量を検出するセンサと、

前記センサが検出している第 1 の物理量と、第 2 の基準物理量と、前記第 2 の基準物理量に対応付けられ、前記第 1 の物理量の基準となる第 1 の基準物理量とに基づいて所定の演算処理を行い、現在の第 2 の物理量を示す情報を出力するコントローラと、を備え、

前記コントローラは、前記複数のモードのうち特定のモードが選択されたとき、前記センサが検出している第 1 の物理量を、前記第 2 の基準物理量に対応付けられた第 1 の基準物理量として更新する、

演算処理装置。

【請求項 5】

表示部を更に備え、

前記コントローラは、前記複数のモードのうち特定のモードが選択されたとき、前記センサが検出している第 1 の物理量を、前記第 1 の基準物理量として更新する旨をユーザに確認する画面を前記表示部に表示させ、

ユーザによる了承が得られた後、前記センサが検出している第 1 の物理量を、前記第 2 の基準物理量に対応付けられた第 1 の基準物理量として更新する、請求項 4 に記載の演算処理装置。

【請求項 6】

前記コントローラは、

前記複数のモードのうち特定のモードが選択されたとき、若しくは、前記更新のときに、前記センサをアクティブ状態にする、

請求項 4 又は 5 に記載の演算処理装置。